

# 蒜山 1

## 広報

来てみないと何があるかわからない HPは？

「サタデイインフォメーション」での紹介  
→蒜山の人が出てくる頻度多くして

図書館だより以外の発信が弱い  
→イベント、語りの会、メディアの活用  
→「サタデイインフォメーション」

## 地域の施設等との連携

博物館とのさらなる連携

博物館や津黒との連携→形だけ  
図書館発の発案がほしい

博物館に本があることを知られていない

図書館カードの多機能化  
図書館  
文化施設 } 利用  
観光施設 } で  
ポイント

## イベント

独自イベントが少ない  
というか、ない  
民話だけでは…  
語りの会におんぶにだっこ

“語り”を聴きたいと思うが、なかなか参加できない…諸事情…

## 資料

“語り”で蒜山の方  
言が残っていくとい  
いなー！

本以外の地域文化についての関心が薄い→口承・世間話・歴史の話も  
地域の文芸

図書館の本は借り物だから気は遣う…汚せない

## 施設

北部地域の資料が集めてあり、必要な時に頼りになるかも

地区の特色あるコーナーがよい  
年に1度くらい中央に集めては？

草原や盆踊りなど地域の特色に特化した専門コーナーがあってもよい

語りの会  
収録化  
アーカイブ化  
いつでも図書館で公開できるように

蒜山の昔話(歌)  
録音して保管を  
英語版もあるといい

蒜山的美甘栄枝さん田植唄とか貴重な資料の収集をしていただけないかな

## 施設

図書館の楽しい雰囲気をもっとほしい  
美甘みたいな飾りつけ

おちつく閲覧室がない  
玄関ロビーのソファ活用  
→いったん貸出手続きをしないといけないのはおしい

声がとおりやすいので職員間の会話(とくに小言)が伝わりやすく、気になる

コーヒーコーナーの設置

蒜山の図書館なのだから  
シリゲや大山、三座の絵など掛けてみては

南のほうの図書館がよすぎる